

2022～2023年度 小倉中央ロータリークラブ週報



第1299回 本日の例会 5月15日(月)

本日の卓話 「自己紹介」

鈴木 賢一 会員

例会日 月曜日 12:30～13:30
 例会場 リーガロイヤルホテル小倉
 事務所 小倉北区堺町1-2-16-3F
 TEL 093-531-4015
 FAX 093-531-1022

会長の時間 (5月8日 1298回 例会記録) 林田会長

出席報告 4月17日

地区大会を終えて

4月23日、地区大会が北九州ソレイユホールにて、ホストクラブ小倉南ロータリークラブにて2700地区の地区大会が行われました。

ホストクラブ会長挨拶、ガバナー挨拶等を経てRI会長代理、鳥居滋さんの講演、とても90歳を超えた方とは思えないしっかりされたお話しでジェニファー・E・ジョーンズRI会長の代理として、スローガン、イマジンロータリーとは「心をこめてロータリーのストーリーを共有する」「持続可能な大規模なロータリープロジェクト」に焦点を当てて行動することと呼びかけていること、最優先課題「DEI、多様性、公正さ、インクルージョン」の推進を挙げていること、多様性を認め、違いを尊重し、差別しないことが重要だと指摘されているとRI会長のメッセージを伝えられました。

そのあと、古賀地区研修リーダーの「西島年度を振り返って」と題して講話があり、西島ガバナーのRI2700地区のテーマ「ロータリー継続活動と変化」を宣言し、具体的活動へとスタート、会員増強、DEIの推進活動、また女性会員は218名史上最高の会員数となりました。新クラブ設置は衛生クラブ5クラブ達成。国際奉仕デー活動、CLPの推進(リーダーシッププラン)、財団補助金を使った奉仕活動など、超我の奉仕の賜物であると古賀研修リーダーが挨拶されておりました。

記念演奏として、渡辺知子一座によるコンサートがありました。

渡辺知子さんは、まだあの人一人が一人で活動されている頃、主人がまだJCを卒業したころでしたか、いろいろなイベントで一緒させていただきました。大きな器械の真ん中に座って、手、足、口を使って4、5の楽器を演奏しておりました。それから10年位まえに一度、一座となった知子さんを見ました。ただ、その時は失礼ですが、「知子さん、いいことをやっているな、だけど所詮身障者を救う手立てが作った劇団だわ」という印象しか私にはありませんでした。

それが、今度は違っていました。70分の間素晴らしい劇団へと変身しておりました。いろいろな身障者、特に小児麻痺の両手のない女の子、足が私共の両手より器用によく動き、死に損ない三人組といっておりましたけど、死に損ないだったら私は二度の死に損ないだわ。一回目は23歳のとき、麻酔が効きすぎてチアノーゼを起こし、15年前は子供たちにあと三年の命だと言われましたので合計二回です。でも私には誰も迎えには来てくれませんでしたし、綺麗な花園も三途の川もありませんでした。

中心にいた左右の手のない女の子、最後和太鼓をたたいておりました、バチを二本足でもって、すばらしい演奏でした。演奏を終えたあと、ぱっとバチを右腕の腋に抱え靴を履いたときの早かったこと。私は皆さん、血の出るような努力をしたことだろうと思ひ感動致しました。

全員が身障者。頑張れ、知子さん。きっと私と一緒に主人、正義も来てるよ。よく頑張ったと言って傍に立っているなと心の中で思いました。

最後に、参加クラブ紹介でしたが、大川、八女、久留米、壱岐対馬の方々も最後まで残っていました。遠いところ、ありがたく頭が下がりました。

在籍会員数	44名
義務出席者	41名
ゲスト	1名
ビジター	0名
本日出席数	32名
本日出席率	78.04%
前々回修正出席率	93.18%

次回の例会は、5月22日(月)

クラブ協議会

地区研修・協議会報告

5月のお誕生日

28日 友田 信明 会員

29日 巫部 祐彦 会員

今月の主な予定

1日(月) 次年度理事・委員長会議

8日(月) 定例理事会

10日(水) 二水会

27日(土) ソフトボール&BBQ

幹事報告

古川幹事

・家庭集会のお知らせ。

テーマ：クラブ活性化委のために

期間：5月26日(金)までに実施してください。

報告書：5月31日(水)までに事務局へ提出してください。

・本日より新型コロナが5類に引き下がります。それに伴い、マスクの使用も個人の判断に任せます。また、リーガロイヤルホテルのスタッフもマスクを外しております。ご了承ください。

・定例理事会報告

児童養護施設 暁の鐘学園の移転新設に伴い、次年度、地区補助金を利用して植樹を行います。

8月にオープニングセレモニー、9月に植樹と視察を行う予定です。

卓話の時間

「DX時代のロータリークラブ」

地区DX推進委員会 田村志朗委員長

①現代の社会変化について

DXによるデジタル技術の急速な発展により、社会やビジネスのあり方が大きく変わっています。これにより、ロータリークラブにも新たな課題やチャンスが生じています。

②DXの活用について

例えば、デジタルテクノロジーを活用してメンバーの参加を促進し、新たな世代のメンバーを引き付ける方法や、DXを活用して奉仕プロジェクトを効率化し、より大きな社会的インパクトを生み出す方法を紹介しします。

③ロータリークラブがDXを活用する際に直面する課題や注意点について

例えば、情報セキュリティやプライバシーの保護、デジタル格差の問題など、DXを導入する際には慎重に対応する必要があることを解説します。

④DXの具体的活用事例について

卓話状況一覧、全60クラブの例会場可視化、ネットバンキング、SNSを活用したメンバー募集活動や、オンライン会議を活用した交流・情報共有の促進、デジタルツールを活用して奉仕プロジェクトの効率化を図る方法などを取り上げます。

⑤これからのロータリーについて

DXを活用することで、ロータリークラブがより多様性やインクルージョンを促進し、新たなメンバーやパートナーを巻き込むことで、より多様な社会課題に対応できる可能性についても言及します。

柔軟性、イノベーション、協力、リーダーシップなどが求められる中で、

ロータリークラブの伝統的な価値観を大切にしながら、新たな時代のニーズに対応していく姿勢が重要であることをお伝えできればと思います。

ニコニコ献金報告

累計 592,050円

福岡東 RC 田村様—卓話謝礼より

林田・古川・野口会員—①地区大会に参加頂いた方、お疲れ様でした。

②田村委員長、本日は卓話を快くお引き受け頂きありがとうございます。宜しくお願い致します。

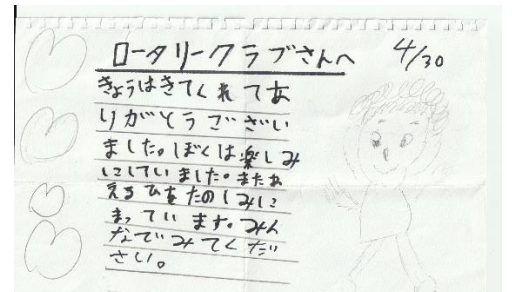
狩野会員—田村委員長、本日の卓話、よろしく願います。

安部会員—やっと出所してきました?! 来週はまた動けなくなって、欠席するかもしれませんがとにかく早く元のように元気になれる努力をしてるつもりです。

河野会員—4/30の双葉学園との交流野球、子供たちの笑顔、

ロータリアンの優しいまなざし、参加された皆様、本当にありがとうございます。野村さんの「これから始まるんだ!」と言われた心に響く挨拶、子供たちの笑顔のため、みんなで考え、みんなで応援していきましょう。

野村会員—野球交流会にご参加頂いた皆様、ありがとうございました。一人の男の子からお手紙をもらいましたのでご紹介し



梶原・森本会員—5/1開催の次年度理事・委員長会議にご出席いただいた皆様、ありがとうございました。次年度の準備、よろしく願います。

梶原会員—5/1の次年度理事会にご参加の皆さま、ありがとうございました。また、本日の理事会を欠席してしまい申し訳ありません。

合計 34,450円



祝お誕生日祝い—
巫部祐彦会員